

きのくにコミュニティスクール推進協議会 協議概要

1. 日 時 令和3年8月31日（火） 13:30～15:30
2. 会 場 和歌山県立近代美術館
3. テー マ きのくにコミュニティスクールの発展・充実期をより豊かなものにするために
4. 協議の視点 (1) きのくにコミュニティスクールの実態と意識に関する調査について
(2) 学校運営協議会を活用した部会の在り方について
5. 委員による主な意見
(1) きのくにコミュニティスクールの実態と意識に関する調査について

○調査の目的について

- ・ 調査をすることによって、学校運営協議会をどうやって活性化させていくかという意識の向上につながる調査をされたい。
- ・ 調査対象の本音を把握することで、次の改善につなげていくことができる調査をされたい。
- ・ 学校と地域が情報共有でき、その情報共有の尺度が測れるような調査にしてはどうか。
- ・ 調査を通して、校長先生や学校運営協議会の認識や、子供の姿・変化を読み取れるようなものにしてはどうか。
- ・ 学校運営協議会を運営するにあたり、悩まれている方は多い。その悩みを引き出せるような調査にしてはどうか。



(2) 学校運営協議会を活用した部会の在り方について

○部会の設置について

- ・ 部会ありきではなく、学校課題に応じて柔軟に考えていく必要があるのではないか。
- ・ 学校運営協議会を活性化させる1つの方法として、部会設置は効果的ではないか。

○県の役割について

- ・ 様々な情報を集め、ホームページの活用や研修会等を通して、様々な事例を紹介していく必要があるのではないか。